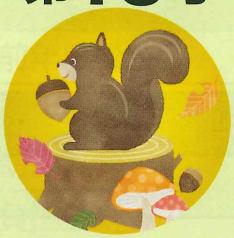
令和5年10月31日
第13号



富田西地区コミュニティ情報誌

とんだにし

富田西地区活動だより

発　行
富田西地区コミュニティ
推進協議会

事務所
新南陽総合支所
TEL:0834-61-4215

川崎観音堂・国の登録有形文化財

川崎観音堂本堂「川崎観音堂山門」

「川崎観音堂門柱」の三件が「国土の歴史的景観に寄与しているもの」として、令和四年二月十七日、国の登録有形文化財（建造物）に登録されました。

観音様は正式には「観世音菩薩」といいます。「観世音」とは、悩める衆生の声を広くご覧になるという意味で、仏の意を受けて民衆を救う菩提にふさわしい名前です。

観世音菩薩は秘仏として普段は拝観できないが、十二年に一度子の年に御開帳が行われ拝観できる。

由来は　源平合戦において屋島の戦に敗れ源氏の急進を逃れて軍船で西海に下る折暴風に遭い、黒髪島裏に避難したが中々収まらなかった。風雨を静めて西海に下り再起を図らせ給えと観世音に念ずれば、当夜観世音菩薩が夢枕に立ち「我を向かいの山にある寺に安置せよ、さすれば風雨静まらん」とお告げがあった。夢からさめた景清は対岸を眺めると夢に見た所に符号する寺があった。景清は信じて疑わず自分の守本尊をその寺に安置し無事西海　壇ノ浦に向かって行った。その後、平家は壇ノ浦の戦いに敗れた。

川崎観音堂は、明治五年までは　万福寺が護持されていたが、須々万に移転され観音堂はその場に残された。現在は建咲院の末寺で地元自治会が運営管理している。

令和４年度　富田西地区コミュニティ推進協議会　事業報告

【実施内容】

今年度は、多くの事業が新型コロナウイルス感染拡大防止で中止となりました。
また、コロナ禍の３年間で多数の事業が廃止となりました。

事　業　名	実施月日　　場所（会場）	説　　明
会　議		
理事会		総会に向けての会議中止
総会	資料送付による書面採決	新型コロナウイルス感染拡大防止
周南市コミュニティ推進連絡協議会総会	資料送付による書面採決	総会に向けての会議は中止
事　業		
富田西地区市民運動会	中止　（コロナ感染防止）	富田西地区市民参加の運動会 富田西レク・スポとの共催事業
ほのぼの会館夏まつり	中止　（コロナ感染防止）	地域住民と利用者のふれあいまつり 実行委員会として共催
Chee UP 花火 2022	事業廃止	花火の打ち上げ
グラウンドゴルフで遊ぼう	雨天中止	グラウンドゴルフで楽しむ 富田西レク・スポとの共催事業
新春ご来光の集い	中止　（コロナ感染防止）	ご来光者への接待（豚汁、ぜんざい） 富田西レク・スポとの共催事業
西小学校区子ども会駅伝 どんと焼き	雨天中止	子供駅伝 & どんと焼き 子ども会育成会他との共催事業
ウォーキング大会	事業廃止	富田地区の散策 地域の魅力再発見
登山　（ハイキング）	３月 25 日（土）　西小出発～嶽山	嶽山（平野山）　登山 西小土曜教室との共催事業
交流事業	中止　（コロナ感染防止）	会員懇親会、コミュニティ交流会
富田西地区自主防災協議会の取組みへの参加	適時　　学び交流プラザ ほのぼの会館他	役員会の会議、自主避難訓練（富田地区） 周南市総合防災訓練の会議
研修会・交流集会等		
３団体合同研修視察	１月 27 日（金）	周南市コミュニティ推進連絡協議会 周南市自治会連合会 周南市快適環境づくり推進協議会
３団体交流会	中止　（コロナ感染防止）	
周南市コミュニティ交流会	中止　（コロナ感染防止）	周南 31 地区コミュニティ団体との 交流会
若者参画事業	中止　（コロナ感染防止）	周南市ふるさと振興財団
広報誌の発行		「とんだにし」第 13 号

令和４年度　富田西地区コミュニティ推進協議会　決算報告

収入の部】　（単位：円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	予算差額	説　　明
前年度繰越金	114,348	114,348	0	前年度からの繰越金
市補助金	250,000	250,000	0	周南市から
助成金	100,000	100,000	0	自治会連合会富田西支部から
負担金	0	0	0	交流会負担金（交流会未実施）
会　費	0	0	0	50 ×世帯数
積立金	100,000	100,000	0	資材等購入
雑収入	2	4	2	預金利息等
合　　計	564,350	564,352		

【支出の部】　（単位：円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	予算差額	説　　明
会議費	15,000	0	－ 15,000	
食料費	5,000	0	－ 5,000	会議のお茶代（会議未実施）
通信費	10,000	0	－ 10,000	はがき、切手代（手配り）
事業費	250,000	72,400	－ 177,600	
市民運動会	0	0	0	中止（コロナ感染防止）
夏祭り	0	0	0	中止（ほのぼの会館の夏祭り）
花火打ち上げ	100,000	0	－ 100,000	事業廃止
グランドゴルフ	20,000	0	－ 20,000	雨天中止
ご来光の集い	20,000	0	－ 20,000	中止（コロナ感染防止）
駅伝・どんと焼き	20,000	0	－ 20,000	雨天中止
ウオーキング	20,000	0	－ 20,000	事業廃止
交流事業	10,000	0	－ 10,000	中止（コロナ感染防止）
自主防災事業	30,000	30,000	0	富田西地区自主防災の経費
登山（ハイキング）	10,000	10,000	0	西小子ども会、卒業記念行事
新規事業	20,000	32,400	12,400	周南観光コンベンション協会の行事
広　報　費	110,000	0	－ 110,000	情報誌発行費用（未発行）
研　修　費	10,000	1,980	－ 8,020	視察研修、交流集会参加費
印刷製本費	10,000	2,680	－ 7,320	コピー代、印刷代、写真代
光熱水費	5,000	0	－ 5,000	空調費
消耗品費	20,000	12,397	－ 7,603	用紙代、封筒代、インク代
備　品　費	120,000	220,000	100,000	余剰金の使途
積　立　金	0	100,000	100,000	余剰金の使途
雑　　費	20,000	0	－ 20,000	
予　備　費	4,350	0	－ 4,350	
合　　計	564,350	409,457	－ 154,893	

※次年度繰越金＝（収入の部）564,352　―（支出の部）409,457　＝　154,895

令和4年度　3団体合同視察研修

◉日時 = 令和5年1月27日　◉視察先 = 岩国市　◉主催 = 快適環境づくり推進協議会
※研修場所 = ①岩国リサイクルプラザ・②岩国サンライズクリーンセンター

①岩国リサイクルプラザ

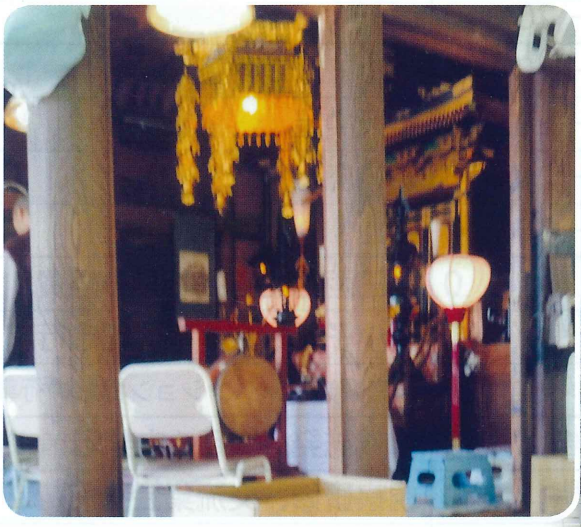
②岩国サンライズクリーンセンター

岩国市は10月1日を「錦帯橋の日」と定め、世界文化遺産の登録に向けて頑張っています

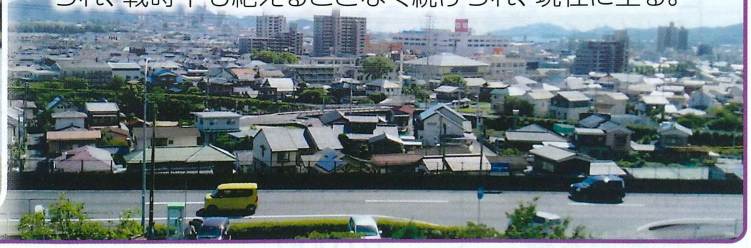
岩国市は、国の名称・錦帯橋の創建350年目に当たります。関ケ原の合戦（1600年）後、岩国に移封された吉川広嘉の祖父・吉川広家は、防備を重視して錦川下流域の横山の地に館と要害を構え、その対岸に城下町を作りました。そこで横山地区と城下町を結ぶ橋が必要となりましたが、大雨等による増水を繰り返す錦川に、流されない橋を架けることは容易ではありません。そして、1673年にようやく完成したのが、5連アーチ型の錦帯橋です。

川崎観音堂は歴史的景観に寄与している

本堂は三間四面で正面に向拝が付き、隅扇垂木や桟唐戸など、禅宗様の特色を表し、海老紅梁をはじめ各所に丁寧な装飾を施しています。



本仏を信仰する川崎の人達により観音講がたち、毎月十七日の縁日には受付・祈願・満願心経とお接待が始められ、戦時中も絶えることなく続けられ、現在に至る。



編集後記

令和５年度、新型コロナウイルスの感染は５月に第５類に移行しました。周南市の各地区の団体組織は、それぞれ活動を開始しました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染症はゼロにならず、感染状況の拡大が続いています。富田西地区コミュニティ推進協議会は感染禍の防止に対応してきました。今後、中止した３年間の空白を取り戻し、新しい事業に取組みたいと考えます。

情報誌について、昨年の発行が無く、原因は事業活動を中止した為による取材不足です。第13号では、令和４年度の事業報告と決算報告を掲載しました。また、令和５年度の事業計画書と事業予算案は、案が出来次第お知らせします。皆さんの新しい事業活動について、ご意見を期待します。